

タイムタイム

No, 186

福島に行って思う

院長 中山 茂樹

いつまでも真夏日がつづきますが、早く涼しくなって欲しいものです。

思えば15年くらい前にひどい夏バテをしてから。夏には冷たいものをほとんど摂取しません。油っこいものも控えるようにしています。そのためか夏バテはおこしません。(本当は冷たいものをもっと摂りたいのですが…仕事に差し障りがあるといけなないので…)。

さて、先日(9/17~18)、義父の13回忌で福島県の須賀川市に行って来ました。地震の後遺症が至る所にあり、屋根瓦が波打っている、建物のペンキやタイルがはがれている、壁が落ちて建物が使用禁止になっている、地下から水が噴き出し浸水している、などなど。しかし、住民の生活は平穏を取り戻しているかのようでした。福島へ行くのは義父の葬式以来、12年ぶりの事でしたが、どうも人通りが少ないような変な感じを受けました。車は多いのですが…。気のせいかもしれません。

福島地区の放射線量を細かく調査したのをテレビのテロップで流していましたが、多いのか少ないのか分かりませんが、その中でインド、パキスタンのある地域はこの値よりもっと高い濃度なのにその住民は普通の生活だとか言っていました。福島県のある産科は分娩を扱うのを取りやめ、妊婦さんを他の産科に移動したり、屋上の貯水タンクが壊れたアパートが放置されたりしていました。

地震、津波、原発事故といっぺんに起こる災害に関して予防策はなかなか立てられなかったでしょうが、行政や当事者は常に最悪の場合を想定して、マニュアルを作って置く必要があるのだとつくづく思いました。

そもそも日本は島国で狭く、温泉が沢山あるのは地震国のあかし、箱根では地殻変動が多く報告されているが温泉地としてのしにせ。また、台風の通り道にもなっているからこの20、21日には中部地方を中心に大きな水害がもたらされた所。そんなことで自然災害が多いのは仕方ないのだからこれからは社会の基礎構造(インフラ)の充実に国は全力をあげるべきだな、と思いました。

少子高齢化、人口減少、一時的に65歳以上の団塊世代が増えても50年先には労働人口がどのくらい確保出来るか、そんな先のことを考えると、使う人がいない道路や建物を建てたりせずに、もっとどんな災害にも対応でき

平成23(2011)年9月21日(水)発行

発行者 小浜市多田2-2-1 中山クリニック 院長 中山茂樹

<http://www.nakayama-clinic.jp>

る(打ち勝てる)ような住民が安心し、安全で、利便性の高い社会構造にしていかなければならないのではないかと、思われて仕方ありません。

それにしても放射線の影響を過大視する過剰反応、風評被害は困ったもの。8月の盆、京都大文字の送り火に岩手県(陸前高田市)の薪は使うな、と騒ぐ人が現れたかと思うと、先日(9/19)には愛知県日進市の花火大会に福島製の花火は上げるなどといわれ、泣く泣く上げなかったと報道されました。皆さんは如何お考えでしょう。

学習 ガンの免疫細胞療法

この療法は、患者の血液から免疫をつかさどる細胞を採取し、培養し、特殊な物質を加えて活性化させた後、体内に戻しガンを治療しようとする方法です。

アメリカのバイオベンチャー企業が大規模臨床試験でこの方法で患者の生存期間を引き延ばせることを確かめたのです。その臨床試験とは、進行した前立腺ガンの500人以上を治療を受ける人と受けない人にくじで分け、各集団の生存期間を調べたところ、免疫細胞療法を受けない人はいわば余命が21.7ヶ月に対し、受けた人は25.8ヶ月だったのです。但し、発熱、頭痛の軽い副作用のほか、脳卒中の発症率が増えたとの報告もあります。

さて、あと2年ほどの余命に対し、それが4ヶ月延びることの意義をどう考えるか、の問題が残ります。しかし、免疫細胞療法なんか効かないとしていた医師には無視できないデータではあります。

今やガン治療は、手術、抗ガン剤、放射線の三大治療にゆだねられておりますが、日本は手術大国なのでもっと放射線治療を取り入れるとよいのではないかとされます。ここに免疫細胞治療が加わるかどうか、これからの推移を見守りたいものです。

但し、この療法は目下保険が効かず、自由診療なので高額になります。2~300万円の場合もあるようです。ただ、手術は嫌だ、あれこれやってダメだった人で、お金のある人はこれを要望されるようです。(文責 松井)

… … … … … … … … … …

《あとがき》 1) 当院ミニギャラリーは目下、杉並淑江さん(元、小浜市四谷)の90歳を超えてから静物を描いた大作です。 2) 院長の文の終わりにあります愛知県日進市の福島産花火ボイコットは20本ほどの使うなという電話に主催者が負けたようですが、21日の新聞にはそれに対し400本の抗議電話があったと報じています。悪いのはアオる人間とそれに負ける人間のように。捨てる神あれば拾う神あり、なんて悠長な考えでは済まされない事態です。